常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

カノウタ
叶 産婦人科
本院 平市二の二九（本町通り）（午前）電話（平）三五五
分院 湯本駅前天王崎（午後）電話（常磐）四〇一

明日のお天気

「今晩」東寄りの風雨で時々強く降りましょう。「明日」南東のち北寄りの風、はじめ雨が残りますが、のち曇り。「海上」今晩次第に風波高まり時化模様。明日も引続き時化模様。

磐城市会

大選挙区に反対多数

市議定数減は継続審議

磐城市議会最終日の一日は午前十時から開き、川崎市に学生寮を建設する問題、市議選の選挙区制定問題などについて審議した結果、学生寮の建設については子弟教育の充実の面から全議員の賛成で建設促進をきめたが、選挙区の問題では改選を明春に控えているだけに大、小選挙区に対する賛否両論で深刻、結局無記名投票の結果賛成十七対反対十五という僅差で来年度は小選挙区で実施することにきまつた。なお市議定数を減員問題については、現在の三十六名から二十四名にする案や三十名にする案も出たが議論百出して結論に至らず九月市議会まで継続審議となつた。

川崎市に学生寮

満場一致で建設決まる

▽学生寮を神奈川県川崎市生田東五反田地内に建設する計画案については、高木教育長から『磐城市出身の東京都周辺居住学生は約百二十名ほどある。東京には現在磐城学生寮があり石城地区の子弟を収容しているが、この寮は石城の全市町村から選んで入寮させているのでおのずから限度があり、希望にそえず他に下宿している現状で気の毒にたえない。よつて財団法人組織をつくり、総工費一千五百五十万円程度の鉄筋コンクリート三階建一棟、二百三十坪五七（三百坪）を建設、取敢ず最初は男子五十名を収容したい』と説明、各議員からその趣旨に大いに賛成するが、どうせつくるなら五十人といわずもう少し大量に収容できる建物をつくるべきだ。管理の方法など質問があつたのち満場一致で原案に賛成。引続いて注目の選挙区改正案の審議に移つた。選挙区改正案は改選期を来春に控えているだけに議員さんも真剣。活発な意見を交換したが、結局は無記名投票を行い、大選挙区反対十七票、賛成十五票で来春は小選挙区で行うことを採決した。また議員定数改正案については現在の三十六名を二十四名にする案や三十名にする案など議論百出して結論に至らず九日市議会まで継続審議することに決めた。なお三代市長から同市に硝子製造のサンクリスタル工業株式会社（東京都）を誘致することについて『現磐城ガス会社西側（新地地内）一万二千坪を当てること、会社側としては三カ年間免税のこと、なお従業員は一千名を使用すると言う。これは総務委員に付託するからよろしく検討されたい』との説明があつた。

保健所異動

県では七月一日付で保健所関係の異動を次の通り発表した。（カツコ内は旧任）

◇石川保健所々長菊地一郎（平保健所予防課長）

◇平保健所予防課長菅沼淡夫（富岡分室）

メートル法説明会

平市では計量器定期検査とメートル法説明会を次の日程で実施することになつた。なお従来行つた検査では野菜類、魚類等の行商者の成績が非常に悪いことから必ず受けるよう要望している（カツコ内は検査、説明会場）▼十四日草野地区（草野公民館）▼十五日夏井地区（夏井支所）▼十六日高久地区（支所）▼十七日沼之内、薄磯地区（沼之内公民館）▼十八日豊間地区（支所）

利用グンと増る

中元利用申込は早く

各商店の中元大売出しに備えて県保証協会平支部、平市商工会議所では去る六月二日から「中元融資」の申込み受付を開始したが十日間で十件、三百七十万円の融資申込みがあつた。この融資額は昨年より二千万円増した一億二千万円で申込まれた内訳をみると十日間で平市が大半を占め、業種別では物品販売、小売業が主で最高五十万円から最低十万円、平均三十万円となり昨年より増加しているが今月中旬から締切りの八月八日までには尻上りに利用者が多くなるのではないかとみている。

この中元融資は中元に必要とする増加運転資金であつて貸付金額は最高五十万円以内（昨年三十万円）で貸付期間は九十日以内となり、利率、保証料は①金融機関の所定率による②保証料は日歩七厘③国民金融公庫の場合は日歩六厘④県、市の予託貸付けの小口資金の場合は日歩五厘というようになつている。

薬局に申入れる

新薬は医師の証明で

平保健所はこのほど市内薬局に対してクロロマイシン、テラマイシンなどの新薬は医師の証明書がないかぎり一般市民に絶対売らぬように申入れた。これは管内市町村民から赤痢患者などを失くし伝染病の撲滅を図ろうとするものであるが、保菌者の多い原因は素人療法によるもので、個人の抗生物質薬品の服用を防止することになつたもの。

東京だより

歌と踊りの世界

城山山人

わが国と中国とはその昔から深い仲であることは文化、産業その他の過去の歴史によつても明かなところである。それがいつの間にか喧嘩を始め、現在でも形式上の争いを続けている。即ちわが国は中共を承認していないからである。このような争いをしていることをオシヤカ様もご存じないことだろう。

その中共からこの間東京に歌舞団一行が来て、中国古来の歌や舞に加えて新時代のものまでご披露に及んだ。日本の歌舞伎のようないわゆる京劇は、そのおはやしがやかましく、日本の剣劇のような場面が多いが、こんどの舞踊の中には実に中国らしいゆかしさをふくめた美しいメロデーが日本の人々の賞讃を博した。

さらに赤い国として日本が想われているソ連からはサーカス団が来朝して、いま東京の後楽園で大人気を博している。熊の曲芸からその他のサーカスは、われわれ子供のころよく見た木下サーカスの比べものにならぬ近代化された動きとスリルには見物した岸首相も童心に返えつて拍手を送つていたようだ。

中共にせよソ連にせよ、文化の点では日本の父であり母であると考えられた。あのような人和がよくもこれまで洗練された訓育をしたものだとつくづくわが国の現状を回顧してみた。ソ連人というとみんなブタのように肥えている人々のみを考えていたが、どうして音楽なども巧みである。シベリア生活のとき女性らはピアノをひき、われらはコーラスをやらせられた。その民謡はすばらしいもので、わが国にも数々が伝えられて、愛唱されている。舞踊にしてもトウダンサーとして有名なパ嬢など世界的なもので、その白鳥の舞など日本人の大拍手を買つた想い出がある。

中共とて同様である。梅などという俳優が来朝したこともあるが、その表現のすばらしさは印象に深いところである。足の動きに対しては中国人は特有の技術をもつている。けまりの出は中国人が特技である。およそ歌や舞に対し理解のないような人種が多いように考えられているが事実は以上のような習性をもつ国民性がひそんでいるようである。

このような文化の国々がなぜ戦争などをやつたか、われらにはナゾのような気がしてならない。歌や舞の中には戦争などの恐ろしいリズムはないはずである。その人々が国旗の問題の如きことで争いのタネをまいていることに対し首をひねつているのはわれらのみではあるまい。

われらは以上のような歌と舞とを愛好する国々ともつと仲よくして、そして世界平和を一日でも早く呼び戻すため、さらに歌を通じて、舞踊を通じて手を握るように努力しなければならないことを痛感している。

小舟の密漁増える

アワビ死活問題だと陳情

最近、江名地区のアワビ養殖海区に小舟で乗り出してアワビ貝を密漁している者が増え、しかも器具を使つて捕獲されるため地元の江名、中の作両採あわび組合では死活問題だとし関係機関に陳情して器具による捕獲をやめてほしいと訴えている。

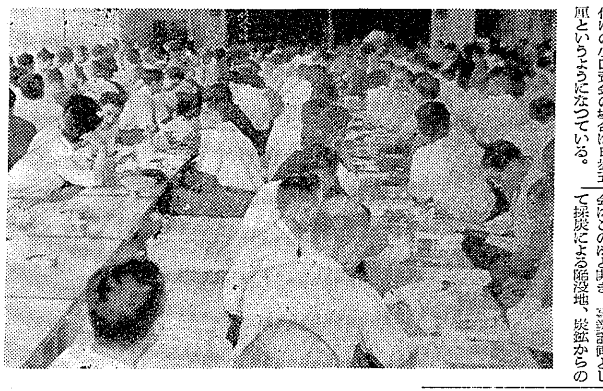
両組合の話によるとアワビの禁漁期間は十一月一日から翌年の四月三十日まで、五月一日から解禁になり組合員が裸で海にもぐつて捕獲しており、捕獲するアワビの大きさも一〇、五センチ（三寸三分）以上という制限がある。稚貝は捕獲禁止になつているほか、水深五メートル以上の深部にはもぐつても透明度が悪いために自然五メートル以内の海区で捕獲、五メートル以上は自然保護海区といつた格好であるが、最近になつて江名地区の一部小舟組合の者が舟を繰り出し、自然保護海区になつている養殖地のアワビを誘餌捕獲方法によつて獲つているというもので、その数は約三十人とみられ、一人で毎日七、五〇キロ（二貫）以上も捕獲し江名市場にかくれて小名浜市場を通して個人販売をしていることが、このほど小名浜魚市場で発見されアワビは没収されたことから大量に小名浜方面に流れていることが表沙汰になつた。

誘餌捕獲方法は浮標をつけた綱糸を海底におとし、糸の先きにアワビの餌となるカジメなどの海草をつけて静かに上げて捕獲するもので、水深透明度にも左右されず風波、低水温にも関係なく県海面漁業取締規則で禁止になつている潜水法と同じ効果をあげているため、このままの密漁が続くとアワビの全滅を待つばかりだといわれているが、このような誘餌捕獲方法は現在の規則では取締れないという弱点があるため密漁者はなかば公然と出漁するといつたありさま。江名、中の作両採あわび組合は県水産事務所はじめ水産関係機関に誘餌捕獲禁止の陳情と江名小舟組合にも申入れを行ない成り行きが注視を集めている。

アワビ貝は県水産試験場が中心となつて増殖につとめ毎年各地区に放殖しており、県下で年間約九千貫の捕獲のうち江名、中の作両地区で四千貫を出荷している。

列車のガラスを壊す

一日午後七時ごろ常磐線下り二三五列車（平着八時十分）が湯本駅を通過して間もなく同列車前五両目のデッキドアーのガラス十二枚が壊されているのを巡回中の平鉄道公安官が発見した。同室では湯本駅から乗つた三十四、五才の男が酔つていたので湯本駅に連絡して捜査にあたつている。



【写真は盛大な落成祝賀式風景】

県下に大雨注意報

きよう午前十一時五十分に県下全般に大雨注意報が発令された。日本海に低気圧が発生し北に向つて進んでいるため明日朝にかけて本県では三十ミリ以上五十ミリの大雨が降り、海上も時化る。とくに海上では風速十五メートル以上の強風がありますから漁船は注意するように望んでいる。

鉱害を調査

石城の農委連

石城地方農業委員会連合会創立総会はこのほど開き、事業計画として採炭による陥没地、炭鉱からの汚水対策などの鉱害問題を調査して対策を樹てるほか、役員を次の通り選出した。

◇会長…伊藤秀吉（平市助役）◇副会長…馬上豊（県農委）豊田豊（勿来市農委会長）◇監事…高木武（磐城市農委）四家重雄（常磐市農委会長）

メートル法実行委設置

メートル法実施を推進して十月一日から全市民の完全実行を図ろうとの目的で「平市メートル法実行推進委員会」が設置されることになつたが、設立協議を八日午後一時から公会堂日本間で開くことになつた。同委員会は地域別しよく別各種団体、婦人会などの代表者で構成、事務局を市役所内に置く事業としては①日常取引および証明におけるメートル法使用の徹底②メートル法による計量器の普及徹底③工場事業場のメートル法使用の徹底のほか、メートル法の一般的普及、商店への普及、容器包装の内容量のメートル法表示の勧奨、家庭への普及などがあげられている。

浜通り七市の親善野球

浜通り七市親善野球大会は八日原町市中学校グラウンドで開かれるが、石城地区から平、内郷、常磐勿来、磐城の五市が出場することになつた。

温泉気分も満点

内郷のヘルスセンター　きようから市民に解放

常磐線と国道六号線の中間に建設された内郷市の市営ヘルスセンター落成式はきのう午後一時から約五百人の来賓を招いて盛大に行われた。三日から五日までは全市民に無料で開放。七日から本格的に営業を開始するが、早くも茨城県など県外から団体客の予約申込みもきているといわれ、相当にぎわうものとみられる。湯質は含ぼう硝石こう食塩泉が含まれており、源泉四七・〇度という申し分のない温度でこの中にはカチオンカリウムイオン、ナトリウムイオン、アンモニウムイオン、カルシウムイオン、マグネシウム、マンガンなどの成分で慢性関節リウマチ、神経痛、創傷、皮膚病などにきくので大好評。

このヘルスセンター完成で平土木事務所では同地内にある五軒の野天ぶろ脱衣場に立退きを勧告することになつた。同所の話によるといままで再三にわたつて河川から立退くよう申しわたしたがラチがあかない。大衆の声もあつていままで延ばしてきたが、こんど市営浴場ができたのでぜひ立退かせたいと語つている。

一方業者はいま立退きをくつては生活に困るなど強く居すわりの態度をみせているので今後の成行が注目されている。

いずれにしろ二百六十坪の大浴場は園芸農場、温泉プール、子供遊園地の施設が計画され、碁将棋、テレビなどが完備。更に将来は船橋をしのぐ一大ヘルスセンターにしようと計画しているので、常磐線の新しい名所として早くも関心を集めている。

北内に懲役三年

川内村の中学生暴行

中学二年生に暴行を加えた双葉郡川内村下川内そり引業北内時男（三五）にかかる婦女暴行事件の判決公判は二日午前十時から地裁平支部法廷で開かれ、梶村裁判長から懲役三年の判決言渡しがあつた。

北内はさる四月十三日午後三時半ごろ同村下内字毛戸地内路上で学校帰りの中学二年生某女（一三）をまちぶせして乱暴したもの

財務事務所で所内交流

石城財務事務所では一日付で所内の人事異動を次のように発令した（カツコ内は旧しよく）

課税第一係長…小池栄一（徴収係長）徴収係長…遠藤文也（課税第一係長）総務課…成泰明（徴収）紺野悦朗（課税第一）貝沼一秋（徴収）課税第一…田部彦（第二）有戸三男（徴収）高原光雄（同）伏見茂男（総務）徴収…渡辺秀成（第二）佐藤孝（同）植松政徳（第一）津田宗市（総務）高橋貞夫（同）

アイクチで刺す

平に二つの傷害事件

一日から二日朝にかけ平市内で二件の傷害事件があり、二人が重軽傷を負つた。①平市草野字下神谷農業愛川勝男（三五）は一日夜九時ごろ同地内農業大久保護さん方の誕生祝いで酔のうえ一緒にいた農業樫村汀さん（三〇）とささいなことから口論となり、仲裁に入つた同地内無職斎藤末蔵さん（四〇）をそばにあつた薪で殴り、頭部に全治二週間の傷を負わせ、愛川は午前一時五十分ごろ四倉狐塚東原地内路上で平署員に捕つた。②二日午前二時三十分ごろ平市掘官町自動車助手後藤一良（三二）は一日夜十一時五十分ごろ平市大工町地内路上で通行中の平市材木町三四の一石工木村力さん（三二）とささいなことから口論となり刃渡り十二、五センチのあいくちで木村さんを切りつけ前はく部切創で全治一カ月の重傷を負わせ午前一時ごろ竹林病院に連れていつたところを平署に現行犯で捕つた。

関田さん児童相談所に寄付

平市田町二ノ三、関内一郎氏（炭鉱旅館主）は一日亡母スミさんの遺志で平市福祉事務所などに二万円を寄付したが三日は平児童相談所に二千円を寄付した。

列車内の被害二件

双葉郡広野町折木松田広さん（三一）は一日午前一時四十五分ごろ常磐線下り二一一列車大津港—勿来間で仮眠中腰かけにおいた手荷物財布など千三百円を盗まれた。▽また磐城市泉下川字田宿無しよく江尻憶さん（六七）は二日朝七時四

シロヒトリ一万匹捕獲

樹木の害虫アメリカシロヒトリの防除に乗り出している平市農務課ではこのほど市内を巡回調査したところ市役所前、つくだ町、三小などの桜、プラタナス十八カ所から幼虫約一万二千匹を発見、薬剤を散布する一方焼き殺した。発見された幼虫はふ化後一週間前後のもので昨年より十日ぐらい発生が遅れているが、今後の多発生が予想されることから防除を強化することになつた。

勿来に補導会誕生

勿来市錦田地区有志でこのほど青少年防犯補導育成の実行促進を図る目的で補導会を結成、次の役員が決つた。

▽会長渡辺礼五郎（九面）▽副伊藤日出男（出蔵）平山昇（錦田）茶原梅雄（川部）▽支部長白土恵伝（錦田）▽会計関部勇（川部）▽理事五十三名▽監事五名▽顧問五名▽庶務鋤勤光男（派出所）

明大法律相談所賑う

明大校友会石城支部では明大学会の巡回法律無料相談所を三十日平市公会堂で明大小出教授、鈴木、斉藤両教授のほか学生が相談者となり開いたが、相談件数百件にのぼるという好成績を収めた。

会と催

▽植田子供会主催の夏のこども会は七月四日午後七時より植田町常春院で開かれるが駒沢大学児童教育部（部長山田霊林氏）の一行が来植して童話、紙芝居、ペープサート、人形劇など多彩な催しがある。

▽菊多方部剣友会主催の小中学生の親善剣道大会は勿来警察署の道場開きを兼ね七月六日午前八時より植田小学校講堂において行うことになつた。

▽石城方部婦人会連絡協議会はこのほど次の通り役員改選を行つた◇会長…正木コト（平）◇副会長…古川クラ（勿来）豊田良子（四倉）高木ツネ子（平）

母 スミ 儀永らく病気療養中の処八十六歳の高齢にて六月二十七日永眠致しました 茲に生前の御交誼を感謝し謹んで御通知申上げます

追而葬送の儀は七月三日午后一時より二時迄長橋町性源寺に於て告別式を執行致します

昭昭三十三年七月二日

平市田町二ノ三
すみや旅館
喪主 関内一郎
親戚総代 鈴木茂吾
小林末蔵
飯塚豊
友人総代 鈴木蔵太

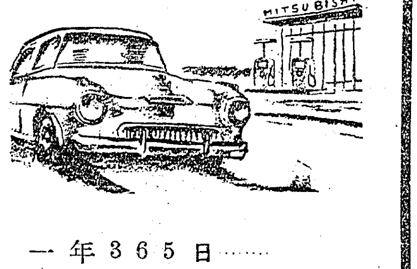
大谷石
井上
平五電66

質
世界館前
戸沢

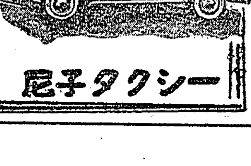
平一
漆器と美術品
小松

ひな鳥の人気の秘密を問う
ひな鳥の生産がようやく順調になりホットト一ト息。お客さまから毎日責められてやせる思いでした。自慢は御し相場よりズッと安いこと。
○ひな鳥丸焼一羽一八〇—二百円
○〃丸（ナマ）百匁 二八円
○ひな鳥もも 一本 七〇円
木曜特売 特用ハム 百匁 三三円
越
藤越
小名浜
平市

静かな 品のよさ
トリスバー
路
平市東邦銀行横
TEL 1402



Super GASOLINE
MITSUBISHI
一年365日……
24時間無休……
常磐菱油
内郷市御台境 TEL 2146



貸切の御用命は
電話 640番
尼子タクシー

御礼の心をこめた贈物
時計 眼鏡 万年筆 指輪 ラジオ
★時計の検査には
★電気タイム グラフアー使用
平指定商加盟店
山崎時計店
平市五丁目 電九九一

公認
不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電三六一番

栄養満点な！
美味第一経済的にも
神戸特選牛肉が一番お徳用です！
鎌倉ハム名柄特約店
緑屋牛豚肉問屋
本店 平市一丁目 電五五九
支店 平市中央通り 電七九四

皮膚科 性病科
矢吹医院
平市古鍛冶町 電（平）一一九三

閑雅で落着いた一流レストラン
ご会合、ご商談に
デラックスホールで（階上）
お食事を
冷房完備
女店員募集
出前迅速
不二屋
TEL 886・1750

アキヤマの運動靴丸靴
TEL 649

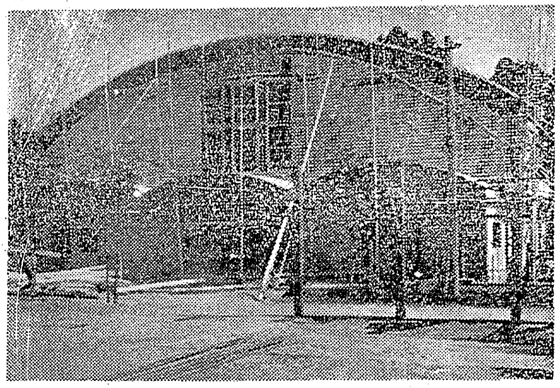
初夏の味覚
御贈答に良い季節です
御用命により遠方の発送承ります
鮎干一
丸市屋本店
平四 電213

小田体育館（好間中）完成

十三日盛大に贈呈式

好間村小谷作字竹の内に建築中の好間中学校小田体育館は二十日に完成の予定で最後の仕上げを急いでいるが、寄贈者小田吉次翁の命日にあたる十三日の午前十時から盛大な完成贈呈式が小田氏の子息小田亀太郎氏ら関係者が出席して行なうことになつた。

同体育館は隅田川炭鉱社長だつた故小田吉次翁が寄贈したもので、



今年三月十六日に地鎮祭を行ない工費一千二百万円で着工、総建坪二百三十九坪半、鉄骨ブロックのS式シャーレン式という中学校では規模、構造のうえから県下一の文字通り近代建築である。とくにシャワー室をはじめバスケットクラブ室、体育教官室、籠球、排球卓球、バトミントン、鉄棒、ハント棒などの設備も完備している立派なものである。

小田吉次翁は秋田県出身。二十九才で炭鉱経営をはじめてから現在の隅田川炭鉱主となるまであらゆる苦難を乗り越えた立志伝中の人。とくに石炭産業界では偉才として知られ、情熱の鬼人ともいわれ尊敬を一身に集めていた。翁は幼少時代に恵れた教育をうけなかつたため教育には人一倍熱心で磐女講堂、磐高図書館、好間小に二宮金次郎の銅像を贈るなど生前は教育事業に専念した。このため今年五月十八日に藍綬褒章をうけている

（写真は完成間近い体育館と小田翁）

七浜キャラバン あす出発

常磐地区総合キャラバン隊一行百人は三、四、五日の三日間いわき七浜を大いに宣伝しようと中通り方面にキャラバン隊をくり出すことになつた。コースは三日石川、棚倉、白河、黒磯、那須、四日矢吹、鏡石、郡山、本宮、五日飯坂福島、二本松、三春。

磐城の珠算合格者

▽一級 坂本伸子 ▽二級 佐藤為雄 本間輝男 ▽三級 根本美恵子 古河君子 阿部 糟 皆川 正 鈴木 正秋 小野 淳 菊地正子 宗川 マサ 柳内八和子 馬上節子 高橋直子 湯沢広子 渡辺紀代美 中村重利 志賀和子 志賀 実 佐藤 徳子 松本寿美子 吉田昭子 川上長久 馬上 勇 箱崎節子 吉田マサ子 ▽四級 唐木 武司 斎藤早智子 大野久子 三浦恵美子 大井川玲子 石川令子 中村二郎 渡部 喜明 田中輝子 石川弘子 斎藤 娟子 平子美音子 高木義雄 小泉博靖 渡辺邦之 川上長久 岡部 悦子 中村京子 小野綾子 小松 忠義 真名田勝美 鈴木比呂子 石崎豊子 小野京子 馬上勝子 川村 義一 鈴木静江 高萩謙一 菅波二三子 酒井 保 石井順子 大友 瑛子 ▽五級 吉田てる江 永山リヨ 高木芳子 山本静江 佐藤京子 中村和保 横田真康 黒崎隆司 松本仁志 狩所恭所 火流君子 鈴木洋子 遠藤こう一 高木達夫 草野洋子 宮川シゲ子 木下貞雄 山形政子 山本英勝 吉田幸子 ▽六級 志田景子 加瀬俊男 小野洋子 小野みい子 丸山彬子 渡辺英子 大沢喜代子 秋山平治 大和田有子 会沢ミチ子 村上正宏 新妻征治 新妻ひろみ 後藤 一 加藤公嗣 佐藤小太郎 田中俊徳 草野洋子 櫛田徳男 川下綾子 渡辺ヒロ子 黒川正子 白石八重子 上原正明 沼田良子 小野俊子 吉田君栄 熊田利信

前半は雨が多い

週間予報 後半はまた高温に

小名浜測候所は八日までの週間予報について発表。この期間は割合に雨が降るようだと次のようにご託宣している。

この期間、二日から六日までは本州付近に前線帯が停滞してはつきりしない天気で、とくに二日、五日ごろは気圧の谷が通り雨が降りその他の日もにわか雨がありそうです。しかし七日八日ごろ前線帯も一時的に弱まり天気は幾分快復する見込み。気温は二日から五日までは、これまでより下り平年並くらいになりますが、その後はまた高温になる見込みです。海上は二日、五日ごろ風波高く六日ころまでは概して見通し悪いでしよう。

武藤代議士がラジオで放送

代議士、武藤武雄氏は四日午前七時四十五分からNHK第一放送の朝の訪問でラジオ放送を行う。

珠算検定合格者

平商工会議所

四級 北村和雨
松井田久夫 外山靖夫 荒川民夫
小松正子 高橋久仁子 弘中幸子
鷺宮美子 佐藤れい子 降矢京子
菊地重信 芳賀節子 横山恵子
高橋倚子 三浦光子 遠藤ミユキ
田中孝雄 小沢美智子 塩沢 勝
椎名容子 渡辺節子 阿部チエ子
海野恵子 柏原光子 会川和美
北郷信子 遠藤節子 浅田由紀子
古谷照子 柴崎正之 金子文男
樋口勇治 藤沢洋子 小林トヨ子
真島純子 遠藤かおる 堀江か津美
武田つね子 武藤キミノ 佐藤洋子
杉本トキ子 青木加代 志済君江
唯野谷勝造 山本孝子 吉田正美
吉田優明 高萩幸弘 吉田セツ子
吉田友子 遠藤 斎 樋田孝夫
吉田弘志 木村信男 山野辺美江子
片柳弘子 木田知子 鈴木正幸
菊田清二 松本純平 五十嵐 洋
馬場健作 会田久子 国玉伸子
大槻陽子 松野美枝子 小林秀雄
小笹敏雄 平間力雄 伊藤君江
小島美智子 平子節代 小木京子
相馬広 石川千恵子 武田志津子
和合千恵子 小野奈緒美
小原功一 高橋ケイ子 村上正子
本間悠正 渡辺ミヨ子 星 勝子
別府春美 前田ユキ子 見立おう
香山宏子 小湊真子 岩井トモ子
木崎資則 大内丈子 緑川幸子
鈴木紘絵 水野政子 大和田ハツ子
渡辺健一郎 菊田桂子 き下美智子
会川トヨ子 阿部桂子 菅波桂子
吉田文子 熊谷京子 佐藤美佐子
渡邊 滋 渡辺 宏 新妻サト子
佐藤紀子 松本和子 坂本喜代子
白土タケ子 白土千代美
坂本トシ子 高橋由紀子 佐神和子
鈴き栄枝 錦引可奈子 相田フク子
高沢秀敏 渡辺厚子 佐藤 武
桜田徳忠 樋田健治 永山悦子
鷲美智子 高きテル子 菊地 澄
若松 保 小田 清 桜庭輝隆
小堀 亨 門馬征之 高野圭子
渡辺陽子 菊地さち子 福田来子
坪井正子 高瀬みな子 鈴き正義
阿部圭子 太田慰蓉
五級 松井田久夫 須藤勝弘
関根貞夫 新妻忠雄 片寄 玲子
佐々木文雄 鈴木修司 瀬谷啓子
品田恵子 鈴木君江 熊谷シゲ子
小野靖子 小野 巽 小林 恒雄
渡辺まゆみ 黒川綴一 伊藤勝利
根本良光 小坂橋悦子 工藤よし子
本田七郎 佐藤君子 二瓶 好子
秋山慧三子 上原松子 草野喜久子
瀬出井美瀬江 阿部美代子
中根君枝 根城恵美子 青木淳子
吉江宏子 久保木稔昭 矢内 勲
安斉正宏 小沢モロ子 大森和行
高木勉二 坂本 湧 池田 良子
白石泰子 島崎智子 真島 純子
青柳美智子 栗城タイ子
大木誠一郎 小元武広 伊藤吉夫
吉田弘志 木村信男 佐藤千鶴子
高崎克子 北村千代子 松本純子
菊田清二 郡司哲夫 吉村 清子
松野美枝子 鈴木勝子 鈴木けい子
丹谷仁子 国井富士子 鈴木琢彦
猪狩静子 武田志津子 大堀好男
渡辺孝一 国井節子 小原 功一
鈴き和枝 伊関仁子 井上 健一
高橋ケイ子 本間悠生 佐々き一男
菅野富雄 鈴き 明 村上信一郎
き田文隆 小島敏子 大谷 侑子
背島イク子 鈴きスミ子
宇佐見ヒゲ子 山野辺祥子
吉田智子 松本浄子 鈴き 光子
宇佐見きい子 箱崎弘子
町田智恵子 森 一矩 渡辺 茂
志賀吉次郎 大河原義雄 鈴き雅子
大平晴正 渡辺 道子 小田 淳
長谷川吉雄 鈴き忠男 八巻のり子
片寄弥子 宇津井広子 渡辺幸江
溝井君枝 豊島秋子 坂内 妙子
桜本陽子 小斉和子 仲井 茂雄
菅原正勝
六級 佐藤勝雷 阿部 富雄
鈴木正夫 小島明彦 菅波 勝
新妻伸一 賀沢一元 出羽 正幸
木戸勝正 天野米子 吉田 吉勝
五十嵐非子 金成チヨ子 我妻静江
酒井輝子 志賀アキ子 水野里子
高杉時一 熊谷三紀 石田 明男
手塚君枝 津田幸子 工藤よし子
会川紀子 会川恵美子 高萩かよ
渡辺将則 佐々木恒夫
佐々木由紀子 石井久子 中根君枝
永田智恵子 各江宏子 平田和子
吉村久子 久保木稔昭 渡辺政子
高木新一 北山勝美 高木 定治
草野悦子 賀沢トモ子 箱崎トミエ
江川直美 平沢正春 折内 光子
伊藤セツ子 山岸澄江 木村アイ子
篠原喜義 吉田篤司 吉野美和子
白石光子 星 立世 小林 末子
斎藤和子 西山武雄 吉田 精和
松崎光伸 松本通雄 橋本 光明
小沼盛一 佐藤京子 斎藤 芳之
武子幸子 三村昭夫 大竹千代子
斎藤まき子 鈴木輝美子
清水美佐子 金成照子
長谷部イク子 野地弘 本田美子
阿部[illegible] 山本君子 高木 修市
高萩英子 島貫喜美子 高橋秀子
明智千代子 藤井孝則 本田理栄子
新妻セイ子 大森トシ子
佐藤のり子 田中菊子 森 一矩
星アイ子 大越勝弘 片寄 庸子
設楽俊一 石井美智子 早坂 順子
木幡美智子 清野初枝 鷲尾満喜子
吉田澄

D.P. カメラとシネ 冨士商会 TEL. 2144

家族慰安会

平鉄道クラブ

平地区鉄道倶楽部ではしよく員家族慰安会を三、四の両日公会堂で開く。内容は万才、奇術、洋舞、浪曲琵琶、アクロバツト、歌謡曲となつている。

四倉の火の見完成

四倉町では去る六月上旬から平市鍛冶町福島産業KKに火の見櫓の建設を工費六十万円で依頼、六月十五日組立に着手したが、七月一日見事なやぐらが完成したので、同日午後一時から西山助役らが竣功検査を行い地元消防署に引渡した。この火の見は高さ二十米、巾員（廻り）四米の鉄骨建で消防署前に建築、色は下から上まで銀色に塗装した立派なものでやぐらの上から全町内が見えるなど今後は消防団員を常備駐在させ警戒に当ることになつた。なお近く竣工式を盛大に行う。

更に二棟を建設

常磐炭礦の文化住宅

常磐炭砿では上浅貝の文化アパート完成に引続いて第二次アパート建設計画中だつたが来春三月完成をめざし中旬に着工する。建設するアパートは四階建の一棟二十四戸で湯本傾城地内に四棟（九十六戸）下浅貝地内に二棟（四十八戸）を建設する。建物は耐火構造の鉄筋コンクリート造りで一部付帯設備を除いて住宅公団からの融資をうけ一戸当り百万円の工費で六畳二間四畳半一間のほか台所、便所つきの豪華なものである。

“平の教育”

市教委で発刊

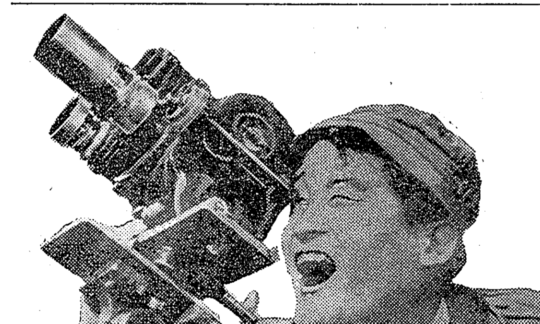
教育の振興を図ろうと平市教育委員会指導係会ではこのほど「平の教育」第一号を発刊した。この指導情報はタブロイド判二面のもので教育ニュースの提供、教育に関する学校、父兄、地域社会及各種教育機関、雑誌、マスコミ等により広く情報を取材して教育研究の関心を高める資料である。内容は一面トツプに長谷川教育長、高木平市学校教育研究会長両氏の祝辞について各学校長の道徳教育をめぐつての考え、二面には学校訪問記、プロフィール、各教科の問題点など細部について書かれてあるもので、今後はさらに充実したものにして各家庭にも配布する計画である。

飲食連浜支部パーテー

県飲食業組合連合会浜通支部（支部長金子松男氏）がこのほど結成されたのを記念して二日午後一時から平商工会議所ホールで総会を開き、引続き午後二時半からカクテルパーティーを開催する。

平局などに副課長誕生

平、磐城の両電話局に副課長制が一日から設置され、近く人事の発令が行なわれる。平は運用課に二人の副課長、磐城には電話運用課に一人の副課長が生れることになる。



特ダネを追つて

アイモに命を託す男

映画 ぶっつけ本番

解説＝現在日映新社に勤務の水の森、小笠原基生の両氏の書いた同名の原作を、笠原良三が脚色した本格的なニュース・キャメラマンもの。混乱と不安の終戦直後から、現在に至るまでの主な事件を背景に、いつも待つたなしの、文字通りぶっつけ本番でいどんで来たニュースの映画社の人々の活躍を、戦後の日本の歴史の歩みを交えて、その喜びと悲しみと共に描いている異色篇である。

この映画の主人公のモデルは、一昨年暮に品川駅で取材撮影中に殉しよくした日映新社の故松本久彌キャメラマンで、翌年の東京映画記者会のブルー・リボン特別賞を授与されている。また、この主人公夫妻に扮して主演するのが、昨年度のブルー・リボン主演男優賞のフランキー堺、同じく助演女優賞の淡路恵子で、ここに期せずして三つのブルー・リボン賞を集めての映画となつた。

この他、出演者にはヴェテラン佐野周二をはじめ好漢仲代達矢、老練小沢栄太郎、また民芸公演「アンネの日記」で主役のアンネを三井美奈（現在東宝）と交互出演して好評だつた新人吉行和子が、仲代の恋人役として初めて映画にデヴューすることになつている。他に増田順二、堀沢登代路、堺左千夫、佐伯徹、水の也清美、山田周平、二木まこと以下の新旧ヴェテランの脇役陣が顔を揃えて出演している。特に話題となるのは宮城前メーデー事件、乱斗国会、油槽船タリスマン号の船火事、下山事件、観測船宗谷の出発など戦後の主要事件が再現されていることである。

監督は佐伯幸三、製作は佐藤一郎山崎喜てる。

物語＝昭和二十一年、荒廃と不安と混乱の中を、何年振りかで品川駅に降り立つた松本徹夫は妻の久美子や先輩同僚のキャメラマンたちに温く迎えられた。その劇的な瞬間を撮影する他社のニュース・キャメラマンの姿に、再びかれのニュースの鬼としての闘魂がよみがえつて来た。こうしてかれはまた報道映画社のキャメラマンとして待つたなしのぶつつけ本番の世界に身を投じた。やがて下山事件で他社に先掛けてスクープしたのも松本の遮二無二なファイトの賜だつた。一度びアイモを持てば、ぶつつけ本番の報道がかれの生き甲斐の総てだつた。他人では思いも及ばぬ様なはなれ業もやつてのけた。

沖合で炎上する油槽船を撮ろうと小舟を寄せて、爆発を続ける船上でアイモを廻したのもかれの生き甲斐だつた。沈没寸前に九死に一生を得て帰つたかれの正に命がけの写真を部長の山田は厳しく批評した。「燃える船ばかりで人間が描かれていない／客観性がない」と。しかし、この厳しさは更にかれの生き甲斐をかり立てた。

こうした生活の間に、かれは妻の出産にも充分立ち会えない様な事があつたが、たまの日曜に日比谷公園に家族連れで出掛けたり、簡易住宅の街頭展を見ては、何とか自分たちの家を持とうと計画し合う幸福も持つていた。だがかれのがむしやらな情熱は、メーデー事件の日にアイモを廻しながら乱闘に巻きこまれ、血まみれになつて病院へ担ぎこまれるという事態を引き起してしまつた。久美子は耐られなかつた。かの女は山田部長と先輩キャメラマン小林に、夫のしよく城を変えてくれるように頼んだ。

その後、いわゆる事件ものからはずされた松本は不本意な風物ルポを撮つて歩いた。濠端の白鳥、金魚売り、軒先の風鈴、かれはつまらなかつた。かれをかりたてるあの生き甲斐が感じられなかつた。帰宅しても何かいらいらしているかれを久美子は苦しい思いで見た。かの女は夫のしよく業を理解していなかつた訳ではない。同じ社の編集部員の飯田マサ子が、松本の後輩キャメラマン原との結婚について相談に来た時も、かの女は躊躇なくすすめたのである。しかしそれはニュース・キャメラマンが何んなことをしてもよいという思いにつながりはしなかつた。夫にはやはり幸福な家庭を支えて欲しい。それが久美子の心だつた。

実感にじみでる

フランキー堺も好演

ぶっつけ本番の座談会より

三十一年暮に品川駅で殉しよく、翌年ブルーリボン賞を授与されたニュースキャメラマン松本久彌氏をモデルに製作された「ぶつつけ本番」が平市民劇できのう一日から上映されている。同映画は混乱と不安の終戦直後から現在に至る下山事件、宮城前メーデー、国会乱斗など重大事件を背景に待つたなしでいどんできたニュース映画社の人々の活躍を描いたものである。同映画について在平記者団と民劇との間で一日午後八時半から座談会を開催したが、従来の新聞記者映画とは異なつた圧迫感があり、実感が非常によく描写されているという一致した意見が出て、記者会推選で是非一般の人たちに観覧してほしいという結論になつた。次に座談会のなかから二、三の意見を拾録してみる。

A…新聞記者映画はいままでに多く上映されてきたが、どうも誇張しすぎてミーハー族のあこがれの対象になつていた。しかしこのぶつつけ本番にはそうしたところが見当らず、題名にピッタリとした映画だつた。

B…フランキーの演ずる松ちやんの演出は社会世相と家族、仕事の三点が背景になつているがこの点は実に良くはく力があつた。

C…爆発を続ける船上が危険を冒しアイモを廻し九死に一生の思いで撮つた写真をデスクが「人間が描かれていない。客観性がない」という一言には経験のある自分も強く感動した。

D…家庭において会社のいざこざを子供や妻に当りちらす場面などは実に良く、かくしどころのないものだつた。

E…デスクの「事件を描くのではなく人間の真実を描き切る事が真のニュース・キャメラマンだという言葉に松木が至難な仕事に一身を賭して立ち向う姿は痛々しい反面感じがでていた。

F…普通映画は最後に主役が死去してエンドになるが、翌年のブルーリボン賞が授与され妻の淡路が「あの人も生きていたら…」と言葉少なくありし日の夫の面影を見出すところはこの映画のしめくくりを一層強くした

今晩の映画

◆内 郷
▼綴映劇 四日迄
六、四〇 西部の裏切者
七、三五 女と男 八、五五 真昼の暴動
▼第二いわき 三日迄
六、四〇 魔天ろうの秘密
七、四〇 曲馬団の娘
八、四〇 謎の蛇姫屋敷
◆四 倉
▼国際劇場 二日迄
七、三五 四角いジャングル

九、〇〇 全艦発信せよ
▼海盛座 三日迄
七、一〇 十代の恋よさようなら
八、四〇 続社長三代記
▲東 宝 三日迄
七、〇〇 続社長三代記
八、四〇 十代の恋よさようなら
▼世界館 七日迄 電三六
六、五五 東京の瞳
八、三五 八人の花嫁
▼東映劇場 七日迄 電六五
七、〇五 魔の伝言板
八、二七 磐城の花よめ
▼民 劇 七日迄 電一三三
六、四〇 ぶっつけ本番
八、二五 の れ ん
▼ひかり座 七日迄 電一三六
六、四〇 袋の中の百万ドル ビルの冒険物語
八、二五 この目で見たソ連
▲聚楽館 七日迄 電四七〇
七、〇〇 やぶれかぶれ
八、四〇 再 会
▼平 劇 七日迄 電四六
七、四〇 禁男の砂
八、四〇 清水の佐太郎
▼平新東宝 七日迄 電一八〇
七、三〇 坊ゃちん天国
八、三五 不 如 帰

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
七、三〇 青春のこよみ
八、〇〇 講談「四谷怪談」
八、三〇 NHK希望音楽会
九、〇五 ニュース解説
九、一五 夢を呼ぶ歌
九、四〇 時の動き
10、15 きょうの国会から
10、30 風流うた草紙
10、40 きょうの問題
◆ラジオ福島
七、一五 漁村の皆さんへ
七、三〇 美空ひばりアワー
八、〇 素人物まねコンクール
八、三〇 浪曲名人十八番集
九、〇五 明色石原裕次郎アワー
九、三〇 愉快なトリスバー
10、05 連続浪曲
10、45 今日のスポーツから
一一、〇五 時事解説
◆NHKテレビ
七、三〇 隣りも隣り
八、〇〇 上方お笑い劇場
八、三〇 テレビコンサート
九、〇〇 ドラマ「事件記者」
10、00 NHK週間スポーツ
10、15 ニュースの焦点
10、30 落語「大山詣り」

銘菓 六段最中 平凡

450円 二食付 御一泊 勉強 いこいの宿 住吉荘 平市鎌田町 電一二八

夏を涼しく
藤三点セット 4,300円から
三ツ折寝台 3,400 〃
デツキチエア 1,300 〃
冷蔵庫 8,500 〃
蝿帳 900 〃
夏物レースカーテン工事 ブラインド取付工事共 御用命承ります
丸ほん 平市三丁目 TEL118・359

石炭コークス
火力の強い 火持の長い カスの少い 徳用石炭
※電話三七番。二三七番へ 一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売会社

味は一番 電は十番
最上ヤマフル醤油 栄養ヤマフル味噌
塩屋

看護婦家政婦の御用命は＝電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所
尚派出多忙＝看護婦＝家政婦＝募集

電話一つで一里の出前 酒喜庵 電一七一番

東宝映画「のれん」公開記念市内有名商店「のれん当て懸賞」当選発表！
①かみや呉服店 ②三井呉服店 ③山吉呉服店 ④北川呉服店 ⑤丸市屋商店
⑥伊関呉服店 ⑦中野洋品店 ⑧鈴木勘氏商店 ⑨横山商店 ⑩大勝園茶舗
今回行いました「のれん」当て懸賞募集は予想外の応募を戴きまして誠に有難う御座居ました七月一日午後三時より市内三社立会の上厳選致し左の方々が当せん致しました 尚正解者多数の為当せんもれの方百二十名様には特に残念賞を贈呈致します
☆かみや呉服店賞
菅波則之 平市三倉町三九の二
松崎千江子 〃四軒町十五
三浦光子 〃長橋町三六
☆三井呉服店賞
鈴木幸雄 平市四丁目一一（局内）
富田美枝子 〃才槌小路
阿部秀雄 平市胡摩沢
☆山吉呉服店賞
猪狩光男 平市南町二八
田中次男 〃四軒町十九
古田部胤政 〃久保町四三
☆北川呉服店賞
渡辺茂 平市鍛冶町
関根静子 〃月見町高野アパート内
橋本静江 平市五色町二十八
☆丸市屋商店賞
八重樫貞子 平市才槌小路二〇番地
佐久間えり子 内郷市小島町川崎七
猪狩国夫 平市中平窪字勝見沢六
☆伊関呉服店賞
小宅紀夫 平市三丁目一九番地
早坂まさ子 〃北白銀町四〇
平山幸子 内郷市綴町秋山一〇
☆中野洋品店賞
高木四郎 平市古鍛冶町三三
林 節子 〃新川町一四
新妻トク 石城郡四倉町原田三三一
☆鈴木勘氏商店賞
滝 昇一 平市堂根町四の十一
大薮美智子 〃新町三
高萩良子 平市胡摩沢二
☆横山万蔵商店賞
会川忠弘 平市北白銀町四〇番地
木立キク 〃赤井字不動堂そう日社宅
本間千枝子 常磐市関船二
☆大勝園賞
吉原醇一 石城郡好間村榧現堂
熊谷ツヤ子 平市中町十五公民館内
松本伊三郎 〃草野泉崎仲田
☆副賞 東宝文芸大作「のれん」「ぶっつけ本番」に御招待
☆残念賞（煙掛小型のれん贈呈）渡辺當美子様（平市）外一一九名様（本人宛通知）
商品引換期間
☆七月七日まで民劇クイズ係で本人宛の当せん通知書と引換致します
皆様の民劇